

未来を切り拓く教育プロジェクト始動

# 比布町×田中学園が包括連携協定を締結



学校法人田中学園  
理事長 田中 賢介

比布町長  
村中 一徳

比布町と学校法人田中学園（札幌市）は、子どもたちの英語教育環境向上を目指し、包括連携協定を締結しました。国内発の取り組みとなる「ゼロガチャ・プロジェクト」により、比布町から新たな人づくりの挑戦が始まります。

## 国内初！ゼロガチャ・プロジェクトとは？

教員不足や担当するALT（外国語指導助手）によって指導方法や授業の質にばらつきが出てしまうという全国的な課題を解決し、いつ、誰かが担当しても変わらない「継続的で質の高い英語教育」を安定して提供するための新たな挑戦です。本町の9年間の義務教育学校の強みを生かし、官民一体で教育環境を構築します。



### 【プロジェクトの3つの柱】

**1 安定した指導体制**

専門研修を受けた日本人教員  
1名+ALT 2名

**2 一貫した英語教育**

1年生から9年生まで  
途切れない学び

**3 生きた英語の実践**

授業外や地域交流を通じた  
実践の場

### 【トップの想い】



理事長 田中 賢介

プロフィール  
元プロ野球選手。日本ハムファイターズで黄金期の二塁手として活躍。ベストナイン6回、66賞5回を獲得。

私たちの使命は『子どもたちが学びたいと思った時に学べる環境づくり』です。比布町の理念を我々が全力でサポートし、この素晴らしい取り組みを北海道から全国へ広げていきたいと思っています。

子どもたちが世界に視野を広げ、コミュニケーションをとりながら楽しく英語を学んでほしい。先生方には地域のイベントへの参加や英会話教室など、学校だけではなく地域で積極的に活動していただくことを大いに期待しています。



比布町長 村中 一徳

## 文化・スポーツ活動に対し報償金を贈呈します

問 教育委員会教育課 生涯学習推進室 スポーツ振興係

町では、文化・スポーツ活動の振興を目的に、高校生以下の町民を対象として、各種大会出場者に対し報償金を交付します。なお、今年度からブロック大会の出場者も交付対象となります。

対象者 高校生以下の町民

対象となる各種大会※

予選大会で出場資格を取得した、または、成績が特に優秀なため招待・選抜・推薦により選出された、全道・ブロック・全国・世界大会

※オープン参加や交流・親睦、営利を目的とする大会は対象外です。

※比布中央学校の部活動として参加する場合は学校での対応となります。

※団体は20名以下（高校生は5名以下）とし、一人当たりの額は個人の額とします。

申請書類

- ①交付申請書
- ②出場する大会および予選大会の開催要領
- ③予選大会の結果が分かる書類（賞状の写しなど）

支給額

大会区分	開催地	義務教育学校児童・生徒		高校生	
		個人	団体（上限額）	個人	団体（上限額）
全道大会	上川管内	5,000円	100,000円	-	-
	上川管外	10,000円	200,000円	-	-
ブロック大会	道内	15,000円	300,000円	5,000円	25,000円
	道外	40,000円	800,000円	20,000円	100,000円
全国大会	道内	20,000円	400,000円	10,000円	50,000円
	道外	60,000円	1,200,000円	30,000円	150,000円
世界大会	国内	80,000円	1,600,000円	50,000円	250,000円
	国外	100,000円	2,000,000円	80,000円	400,000円

第1号は、4月4日に「カワイこどもピアノコンクール北海道大会」に出場した石山陽菜さん（3年生）に贈られました。全道大会出場、おめでとうございます！



## 教職員の紹介

### 比布町立比布中央学校

職名・氏名

4月1日付で異動のあった教職員の皆さんを紹介します。

 校長 石坂 剛	 教諭 日當 由美子	 教諭 佐藤 桂子	 教諭 橋本 和典	 教諭 間野 修平
 教諭 伊藤 旭人	 教諭 畑山 将真	 教諭 近藤 祐香	 教諭 神田 武	 専門職 三浦 千恵